

「 前進 」

2025年度 専務理事
加藤 雅崇

まちが前進する時、それはいつなのでしょう。
それは、そこに住む人たちが前進する時です。

まちというのは、そこに住む人たちによって成り立っています。
そこに住み暮らす人たちが、前に進もうとしなければ、まちが良くなることはありません。

尾道青年会議所は68年間という長きにわたり、尾道と共に歩み続けてきました。
その軌跡は、点で始まり、線になり、そして道となって、今日まで続いてきました。
2025年度の尾道青年会議所の活動が、その道の先端となっていきます。
我々は、諸先輩方が創り上げてきた道に思いを馳せながら、その先端で新たな道を切り開いていかなければなりません。

前に進むということは、簡単ではありません。
口で前向きな言葉を語ることは簡単でも、実際に行なうということは
困難の連続で、不安や痛みが伴い、そして勇気が必要です。

それでも我々は、前に進む必要があります。

我々は一人一人、前に進む、歩幅も、スピードも違います。
限られた人だけが、遠くまで行くのではなく。
たった1歩でも、みんなが前に、みんなで前に 進みましょう。

みんなで進む1歩が、尾道青年会議所を前進させ、
このまちをきっと、良くできると信じて。